

出品作家■ 小山利枝子／ナカムラジン／中村眞美子
中山徳幸／疋田義明／深沢尚宏



小山利枝子

KOYAMA Rieko

1955長野県長野市生まれ、1979東京芸術大学美術学部絵画科油画専攻卒業、1994「VOCA展」上野の森美術館2001「光とその表現展」練馬区立美術館、2002「彼女たちが創る理由」長野県立信濃美術館、2004「種子の秘密」文化庁買い上げ優秀美術作品、2006文化庁海外研修制度によりオランダ滞在、2008「ドマーニ明日展」国立新美術館、「絵画のコスモロジー」多摩美術大学美術館、2009「花と生命のイメージ展」横須賀美術館、2016「小山利枝子展 光の花」おぶせミュージアム中島千波館、2021「シンビズム4」上田市立美術館（長野）、2022「小山利枝子展—LIFE BEAUTY ENERGY」池田20世紀美術 その他個展グループ展多数

「深き夜の夢」2022年
カンバスにアクリル
H117xW91cm



ナカムラジン

NAKAMURA Jin

1959長野県生まれ、1984信州大学教育学部卒 8th 日本グラフィック展全日空賞受賞、2006TRIO DI ARTISTI DELLA MOSTRA D'ARTE CONTEMPORANEA（イタリア・ルッカ）、2012アートフェア東京、現代作家茶碗特集（日本橋三越本店）、2013 RIMPA MODERN（伊勢丹新宿店）、2014「偶像崇拜」ShonandaiMY Gallery（東京）、2015「画像宇宙」Space 563（台北）、ART Monaco（モナコ）、YIA Art Fair（パリ）2017「偶像寓意花鳥図譜」日本橋三越本店、2018「楽しい器展」高島屋日本橋店、「偶像寓意花鳥図譜」銀座三越、2020「縄文アイドル・立体編」浅間縄文ミュージアム、「偶像寓意花鳥浪漫美術展」志賀高原ロマン美術館、「偶像寓意花鳥図譜」銀座三越 2022アートフェア東武 他

「楽師・四人囃子」2019年
和紙にアクリル・岩絵具・墨・箔
H61xW41cm

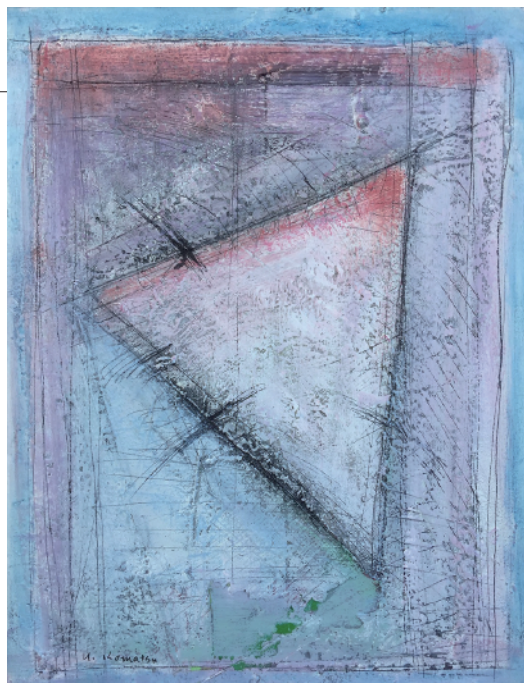
【特別出品】

小松良和

KOMATSU Yoshikazu

1949 伊那市生まれ、1969 上京、すいどーばた美術学院で学ぶ、1970東京芸術大学美術学部絵画科油画専攻入学、1972 すいどーばた美術学院講師、1974 東京芸術大学卒業、渡欧、1976 同大学院修士課程修了、1981 長野県野沢南高等学校美術科教師、1983 長野県塩尻高校に転勤、1985 逝去（36歳）
収蔵 タイムスラー・クライスラー日本ホールディング（株）、和歌山県立近代美術館、ドイツ銀行など

「作品」1984年
カンバスにインク、アクリル
H40.9xW31.8cm



中村恭子

Nakamura Kyoko

1981長野県下諏訪町生まれ、2005東京藝術大学美術学部絵画科日本画専攻卒業、2010同大学大学院美術研究科美術専攻日本画研究領域博士課程修了、博士（美術）取得、2018～東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所フェロー、2018～早稲田大学理工学術院総合研究所招聘研究員、2021～九州大学大学院芸術工学研究院助教（主な展覧会）2016「中村恭子日本画作品展：首を擡げたアルシブラ」（Art Space Kimura ASK?／東京）、2017「中村恭子日本画作品血鉢絵巻展」（Art Space Kimura ASK?／東京）2018「シンビズム—信州ミュージアムネットワークが選んだ20人の作家たち—」（諏訪市美術館／長野）、2019「刊行記念展：TANKURI 創造性を撃つ」（Art Space Kimura ASK?／東京）、2020「血鉢絵巻と御柱」（Art Space Kimura ASK?／東京）2021「中村恭子日本画作品展：書き割りの身をうぐひすは無限小の幸福」（新潟市美術館市民ギャラリー／新潟）2021「中村恭子日本画作品展：書割少女のアンチノミー」（Art Space Kimura ASK?／東京）、2022「中村恭子日本画作品展：書割少女」（新潟大学旭町学術資料展示館／新潟）、2022「中村恭子・郡司ベギオ幸夫展：立ち尽くす前縁・立ち尽くされた境界」（Art Space Kimura ASK?／東京）、2022諏訪市美術館令和四年度特集展示中村恭子日本画作品展「脱創造する御柱」（諏訪市美術館／長野）

「書割少女」2020-21年
絹本彩色（四幅対のうち一幅）
H84.5xW30cm



ガレリア表参道を16年、長野駅前でのスタートから数えますと40年ちかくギャラリー活動を続けてまいりました。アートや演劇、表現に興味のある方、または何かを探している方々の小さな拠点になればという思いでやってきました。長野在住、あるいは出身の作家による「N-ART展～長野のアートに会う」を始めて12年目になります。長いおつき合いの小山利枝子、ナカムラジンという二人の作家が推進力になり、続けることが出来ました。最後の「N-ART展」となります。魅力ある作家たちに2期に分けてご参加いただきます。ぜひご覧ください。

石川 利江

■ ギャラリートーク Vol.1

8月7日（日） 13:30～15:00

ゲスト／植草学（信濃毎日新聞社編集委員／美術担当）

15:30～ オープニングパーティ

ゲスト／赤羽義洋（アンフォルメル中川村美術館）

■ ギャラリートーク Vol.2

8月28日（日） 14:00～15:30

ゲスト／中村隆夫（多摩美術大学教授・美術評論家）

16:00～ オープニングパーティ

■ スペシャルトーク

9月3日（土） 15:00～16:30 （ドリンク付き）

「コヤマリエコ × イシカワリエ～私たちの30年」



ガレリア
表参道

ISHIKAWA地域文化企画室
〒380-0832 長野市東後町21番地
グランドハイツ表参道式番館B1F
Tel:026-217-7660 Fax:026-217-7661
E-mail:galleria-o@chime.ocn.ne.jp
http://omotesando-nagano.com

● 夏季休業のお知らせ／8月18日（木）～23日（火）